

diptyque

paris

新たな香りのまとい方 「フィロシコス」と「ロンブル ダン ロー」がエレガントに形を変える



ソリッドパフュームのニューコレクションの発売により、洗練と自由をこよなく愛するみなさまに、ディプティックが香りの新たな楽しみ方をお届けいたします。

ソリッドパフュームは、創業当初の原点への回帰ともいえます。かつてディプティックが初めて香水を手がけた当時は、ペースト状の香りをベースに使い、伝統的な手作業によって新たな香りを生み出していました。原材料を練り合わせて香りに芳醇さを与え、その香りと自らが一体化するかのように一身に香りを模索し、思い描いたフレグランスに到達したのです。

調香の伝統的手法に由来するソリッドパフュームは、香りの抽出法を反映しています。南フランスのグラースからインド各地に至るまで「練り香水」はどの地域でも同じように作られていました。花を油脂に漬け、自然に香りを染み込ませる方法です。その工程には長時間を要し、毎日花をろ過し取り替える作業を繰り返すことで、たっぷりと香りを含んだペーストが出来上がります。最も一般的な形の香水は、この練り香水にアルコールを加えて作られていました。

今から4 千年前に誕生したソリッドパフュームは、1920 年代に「コンクレート」という名で大流行しました。

パフュームを指先に取り、首、耳の後ろ、胸元や手首など、香りが引き立つ場所につけます。ソリッドパフュームをまとうことは、繊細なエレガンスの極みとも言えるのです。

香りのバームは、まるでもう一枚の肌のように体になじみ、一日中ほのかな香を漂わせます。

ソリッドパフュームは、貴重な香油と同じように、繊細な香りをしっかり閉じ込める小さな容器に詰められ、ディプティックメゾンの象徴である口ゴマークを称えたブラックのオーバルシェイプのパッケージの蓋には、ディプティックの名が美しく刻まれています。

バッグに忍ばせておくのに理想的なサイズの洗練されたこのパフュームは、豊かなライフスタイルに欠かせないアイテムとなるでしょう。

diptyque

paris

このソリッドパフュームは、常に身に着けておきたい必携品。いつでも好きな時に香りを身にまとえるということは、贅沢以外の何者でもないのですから。

「フィロシコス」

ギリシャでの楽しいバカンスを彷彿させる、言わばプールの「小さなマドレーヌ」。

「フィロシコス」、それは瓶にすっぽり閉じ込めたイチジクの木なのです。根、果実の乳白色の樹液、幹のほか、とりわけさまざまな成長段階の瑞々しい葉。ホワイセダーが強さと残り香を添え、いっそう華やかな香りに仕立て上げます。



「ロンブル ダン ロー」

イギリス庭園にそよぐブラックフルーツの花弁と葉...

ヴェジエタルとグリーン系の際立つカシスの樹液に、巧みに葉を和らげるベルガモットとマンダリンの香りが立ちのぼります。

清々しく爽やかなダマスカスローズが花開き、五感を刺激します。

一抱えの花が、グレーアンバーとムスクと一緒にすることで、まろやかさを増し、そっと香り続けます。



diptyque

paris

ソリッドパフュームは、
2009 年11 月18 日 (水) から、全国ディプティック取扱店にて発売開始予定。

ソリッドパフューム

4.5 g

濃縮オードトワレ10%

価格：¥5,250 (税込)

商品お貸し出しに関するお問い合わせ先
ヴィジョン・エイ 担当：川島千穂、木越瑤子
Tel 03-3402-5574

掲載に際する読者お問い合わせ先
diptyque japan
Tel 03-4550-6977

www.diptyqueparis.com
diptyque, 11 rue Royale – Paris 8^{ème}